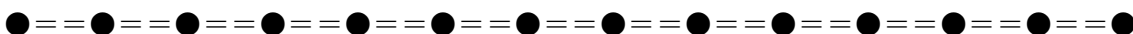
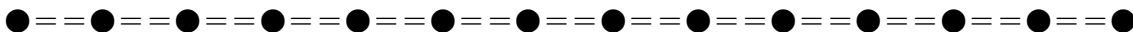


平成28年4月11日発行



B i o T e c h T O K A I ーメールマガジン 第136号ー

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会



**** 《もくじ》 ****

- 1. 平成28年度地域産学連携支援委託事業
 - ☆ NPO 法人東海地域生物系先端技術研究会総会および第1回セミナー (平成28年6月23日)
 - 2. 東海地域で開催されるセミナー・シンポ・会議等
 - ☆ 中部異業種間リサイクルネットワーク協議会 現地見学会 (平成28年4月21日)
 - 3. 地域外でのセミナー・シンポ・会議等
 - ☆ 農林水産省等のイベント情報のURL
 - 4. 競争的研究資金について
 - ☆ 科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) (独・日本学術振興会)
 - ☆ 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)ステージ2 シーズ育成タイプ (JST)
 - ☆ 研究成果最適展開支援プログラム ステージ3 NexTEP-Aタイプ (JST)
 - ☆ 研究成果最適展開支援プログラム ステージ3 NexTEP-Bタイプ (JST)
 - ☆ 大学発新産業創出プログラム (START) プロジェクト支援型 (JST)
 - ☆ 大学発新産業創出プログラム (START)
 - 技術シーズ選抜育成プロジェクト IoT 分野プロジェクト支援型 (JST)
 - ☆ 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム (JST)
 - ☆ 先端計測分析技術・機器開発プログラム 最先端研究基盤領域 (JST)
 - ☆ 新エネルギーベンチャー技術革新事業 (JST)
 - ☆ 中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業 (NEDO)
 - ☆ 植物等の生物を用いた高機能品生産技術の開発 (NEDO)
 - ☆ 民間の競争的研究資金を13件掲載
 - 5. 新技術情報
 - ☆ 農林水産・食品分野の新技術の紹介 (2件)

◆ 1 ◆ 平成28年度地域産学連携支援委託事業

☆ NPO 法人東海地域生物系先端技術研究会総会および第1回セミナー (予報)

【開催日時】 平成28年6月23日 (木)

【開催場所】 ウィンクあいち 1301会議室 (名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

通常総会 14:30~15:30

- 議題 1) 第1号議案 平成27年度事業報告・収支決算報告・監査報告
2) 第2号議案 平成28年度事業計画・収支予算
3) 第3号議案 役員(理事・監事)の選出
4) その他

第1回セミナー 15:45～16:45

講演タイトル未定(知財戦略と技術移転に関する内容)

講師 名古屋大学 学術・産学官連携推進本部

知財・技術移転グループ 教授 鬼頭 雅 氏

情報交流会 17:00～18:30 参加費3,000円(予定)

場所 上記の1301会議室

◆2◆ 東海地域で開催されるセミナー・シンポ・会議等

☆中部異業種間リサイクルネットワーク協議会(CRN) 現地見学会

中部異業種間リサイクルネットワーク協議会は、現地見学会を下記の通り行います。

【開催日時】平成28年4月21日(木)

集合場所 名古屋駅太閤口 噴水前 8時(時間厳守)

【行き先】NPO法人活エネルギーアカデミー 高山市木の駅

【スケジュール内】

8:10 名古屋駅出発

11:20 高山市内 昼食 飛騨高山美術館にて

<http://www.htm-museum.co.jp>

当地にて地域通貨1,000円をお使いいただきます(バス内で販売予定)

12:30 高山市木の駅 到着 (高山市赤保木町295 090-3582-2283)

12:30～13:30

ロケットストーブ発電MoMo(スターリングエンジン搭載)説明と実演

百瀬機械設計株式会社 代表取締役 百瀬 豊 氏

13:30～14:30

NPO法人活エネルギーアカデミーの活動について

理事長 山崎 昌彦 氏

<https://www.facebook.com/enepo.takayama/timeline>

<http://digital.asahi.com/articles/ASHDH52DIHDH0HGB00R.html?rm=437>

14:30～15:00 質疑応答

15:00 高山出発

18:00 名古屋駅 到着

18:20 懇親会 素材屋 松岡ビル店

【参加費】 会員 2,000円 ビジター 4,000円 (バス代、昼食代を含む)
懇親会 参加費 3,000円

【申込み】 下記の事項を下記メールアドレス宛にお送り下さい。

- ・CRN 先進企業現地見学会 参加します
- ・会社名 ・氏名 ・懇親会 参加 不参加

E-mail: t.esaki0417@nifty.com 江崎 忠男様宛て

◆ 3 ◆ 地域外でのセミナー・シンポ・会議等

○農林水産省農林水産技術会議事務局では、農林水産関係の国立研究開発法人等の開催するイベントを紹介しています。イベントカレンダーのURLは下記の通りです。

<http://sto.affrc.go.jp/event/calender>

○国立研究開発法人農研機構が開催するイベント情報のURLは下記の通りです。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/index.html>

○公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会が開催するイベント情報のURLは下記の通りです。

<http://www.jataff.jp/>

◆ 4 ◆ 平成28年度競争的研究資金等について

☆平成28年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金) 研究活動スタート支援
(独・日本学術振興会)

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/22_startup_support/koubo.html

【分野等】「研究活動スタート支援」は、我が国の研究機関に採用されたばかりの研究者や育児休業等から復帰した研究者等が行う研究をサポートするものであり、これらの研究者の当座のスタート支援に資することが期待されます。前年秋の公募時期に応募できなかった研究者が一人で行う研究計画であって、その研究活動のスタートを支援することにより、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究計画を支援します。

【公募期間】平成28年3月1日～5月9日

☆研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) ステージ2: シーズ育成タイプ (JST)

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h28stage2-1.html>

【分野等】大学等のシーズの実用性検証フェーズにおいて、中核技術の構築を目指した産学共同研究開発を支援する。

【公募期間】平成28年3月1日～5月10日

☆研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) ステージ3: NexTEP-A タイプ (JST)

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h28nextstep-a-1.html>

分野等：企業ニーズを踏まえた、企業による大学等の研究成果に基づく研究シーズの実用化開発を支援する。

公募期間：平成28年4月1日～7月29日

.....
☆研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） ステージ3：NexTEP-Bタイプ（JST）

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h28nextstep-b-1.html>

分野等：大学等の研究成果に基づく実用性が検証されているシーズのうち、研究開発型企業の比較的小さな規模の実用化開発を支援する。

公募期間：平成28年3月7日～6月10日

.....
☆大学発新産業創出プログラム（START） プロジェクト支援型（JST）

<http://www.jst.go.jp/start/boshu/index.html>

分野等：大学等にて、事業プロモーターのマネジメントのもと、市場や出口を見据えて事業化をめざす研究開発プロジェクトをJSTが支援する。

公募期間：平成28年3月9日～6月20日

.....
☆大学発新産業創出プログラム（START） 技術シーズ選抜育成プロジェクト [IoT 分野]（JST）

<http://www.jst.go.jp/start/iot/jigyo/index.html>

分野：若手研究者の技術シーズを発掘し、選抜、育成することで、STARTの事業プロモーターへの提案につなげることを目的とする。具体的には、事業プロモーターに技術シーズの独創性や優位性を示すための試作品を製作する。

公募期間：平成28年3月14日～5月30日

.....
☆産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（JST）

<http://www.jst.go.jp/opera/koubo.html>

分野等：産業界との協力の下、大学等が知的資産を総動員し、新たな基幹産業の育成に向けた「技術・システム革新シナリオ」の作成と、それに基づく非競争領域としての産学共同研究を通して、基礎研究や人材育成における産学パートナーシップを拡大し、我が国のオープンイノベーションを加速する。

公募期間：平成28年3月25日～6月6日

.....
☆先端計測分析技術・機器開発プログラム 平成28年度 最先端研究基盤領域（JST）

<http://www.jst.go.jp/sentan/koubo/index.html>

分野等：最先端の研究開発やものづくり現場での計測・分析ニーズに応える、創造的独創的な先端計測分析技術・機器及びその周辺システムの開発を推進する。

公募期間：平成28年4月1日～5月12日

.....
☆新エネルギーベンチャー技術革新事業（NEDO）

http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100100.html

分野等：

- 1) 太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電、バイオマス利用、太陽熱利用、その他未利用エネルギー分野。
- 2) 再生可能エネルギーの普及、エネルギー源の多様化に資する新規技術（燃料電池、蓄電池、エネルギーマネジメントシステム等）。

公募期間：平成28年3月11日～5月11日

.....
☆中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業 (NEDO)

http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100103.html

分野等：中堅・中小・ベンチャー企業及び組合等が橋渡し研究機関から技術シーズの移転を受けてビジネスにつなげることや、中小企業等及び組合等が保有する技術を橋渡し、研究機能の能力を活用して迅速かつ着実に実用化することを通じて、自社の技術力向上や生産方法等の革新等を実現することを促進する。

公募期間：平成28年3月22日～5月10日

.....
☆植物等の生物を用いた高機能品生産技術の開発 (NEDO)

http://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100107.html

分野等：

- 研究開発項目① 植物の生産性制御に係る共通基盤技術開発
- 研究開発項目② 植物による高機能品生産技術開発
- 研究開発項目③ 高生産性微生物創製に資する情報解析システムの開発

公募期間：平成28年3月25日～5月10日

.....
『民間の競争的研究資金』

☆株式会社大垣共立銀行：「第3回 OKBアグリビジネス助成金」

趣旨：将来のアグリビジネスの担い手を育成するために特徴的な取組・研究を行う農業高校、実用化の高い研究を行う研究者及びアグリビジネスに係る実用化の高い商品・サービスの開発ニーズを持つ事業者に対して研究費用を助成することで、地域のアグリビジネスの成長・発展に寄与することとしています。

対象者：農業高校部門、研究者部門、事業者部門に分けて募集が行われます。

<農業高校部門>

将来のアグリビジネスの担い手を育成するために特徴的な取組・研究を行う、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県内の農業高校（農林高校を含む）。1農業高校で複数申請が可能です（担当教員による申請）。

<研究者部門>

大垣共立銀行「アグリビジネスサポートデスク」連携学術機関（注1）に所属し、実用化の高いアグリビジネスに関する研究を行う研究者（1研究者で複数申請が可能です。研究者の単独申請）。

注1) 名古屋大学、岐阜大学、中部大学、長浜バイオ大学の4大学
<事業者部門>

岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県内の大学（短大を含む）及び公設試験研究機関とアグリビジネスに係る共同研究もしくは受託研究を行う岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県内の中小事業者及び NPO 法人の方（1 事業者で複数申請が可能です。事業者、研究者との共同申請）。

募集要項：http://www.okb.co.jp/company/agribusiness_guideline.html

助成総額：3 部門合わせて総額 3 0 0 万円

助成率上限：農業高校部門と研究者部門は研究経費の 1 0 0 %、事業者部門は研究経費の 8 0 %。採択件数目安として、それぞれ、数件、2 件程度、2 件程度。

公募締切日：平成 2 8 年 5 月 1 3 日（金）提出は郵送のみ、当日消印有効

問い合わせ先：〒 503-0887 岐阜県大垣市郭町 3 丁目 98 番地

大垣共立銀行支店部情報渉外課「アグリビジネスサポートデスク」

担当：小川、築瀬 電話 0 5 8 4 - 7 4 - 2 1 9 6

E-mail: bizmatch@okb.co.jp

.....
☆公益財団法人新技術開発財団：「第 9 7 回（平成 2 8 年度第 1 次）新技術開発助成」

<http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html>

分野等：基本原理の確認が終了（研究段階終了）した後の実用化を目的にした開発試作

公募期間：平成 2 8 年 4 月 1 日～4 月 2 0 日

.....
☆公益信託ミキモト海洋生態研究助成基金：「平成 2 8 年度研究助成」

<http://www.jwrc.or.jp/shintaku/2.htm>

分野等：

潮間帯から浅海にわたる海域を対象とした

1. 生物に関する調査・研究
2. 生物の生息環境に関する調査・研究
3. 生態の保全のあり方に関する調査・研究

公募締切日：平成 2 8 年 5 月 6 日

.....
☆公益信託四方（しかた）記念地球環境保全研究助成基金：「平成 2 8 年度研究助成」

<http://www.jwrc.or.jp/shintaku/3.htm>

分野等：

下記のいずれかをテーマとした、海外を場とした現地での調査をともなう独立した研究。

1. 熱帯雨林の減少、砂漠化の進行等の地球規模の自然環境問題に関する調査・研究
2. 絶滅のおそれのある生物等の生態及びその保護・回復に関する調査・研究

3. 人間の生活と両立する自然環境、野生生物等の管理手法に関する調査・研究
公募締切日：平成28年5月6日

.....
☆公益信託増進会自然環境保全研究活動助成基金：「平成28年度研究助成」

<http://www.jwrc.or.jp/shintaku/4.htm>

分野等：絶滅のおそれのある小動物の保護・増殖に関する調査・研究、及び絶滅のおそれのある小動物の保護に係る生息環境保全及び環境復元・回復に関する調査・研究

公募締切日：平成28年5月6日

.....
☆一般財団法人バイオインダストリー協会：「2016年度発酵と代謝研究奨励賞」

http://www.jba.or.jp/pc/activitie/research_encouragement/info/002050.html

分野等：バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーに関連する自然科学分野で、発酵をはじめとする応用微生物学分野の研究において優れた実績を上げ、大きな貢献が期待される若手研究者

公募期間：平成28年1月18日～5月9日

.....
☆一般財団法人バイオインダストリー協会：

「2016年度化学・生物素材研究開発奨励賞」

http://www.jba.or.jp/pc/activitie/research_encouragement/info/002049.html

分野等：バイオテクノロジーまたはライフサイエンスに関連する化学またはバイオの素材に関する分野で、基礎・応用研究および利用技術開発に携わる有望な若手研究者

公募期間：平成28年1月18日～5月9日

.....
☆公益信託富士フィルム・グリーンファンド：「2016年度 FGF 助成」

<http://www.jwrc.or.jp/shintaku/1.htm>

分野等：身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究 等

公募締切日：平成28年5月9日

.....
☆公益財団法人伊藤記念財団：「平成28年度助成」

<http://www.itokinzen-zaidan.or.jp/>

分野等：食肉に関する研究又は調査（製造加工、食品価値、家畜生産、飼料、疾病、食肉・食肉製品の流通など）

公募期限：平成28年5月11日

.....
☆公益信託乾太助記念動物科学研究助成基金：「平成28年度研究助成」

<http://www.jwrc.or.jp/shintaku/5.htm>

分野等：A) 哺乳類の保護・増殖に関する研究、B) 鳥類の保護・増殖に関する研究

公募締切日：平成28年5月11日

.....
☆三菱UFJ技術育成財団：「平成28年度研究開発助成金」

<http://www.mutech.or.jp/whatsnew/index.html>

分野等：技術水準から見て新規性のある機械、システム、製品等の開発で、原則として2年以内に事業化が可能なもの

公募期間：平成28年4月1日～5月31日

.....
☆公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「平成28年度研究助成」

<http://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野、総合防災科学分野

公募期間：平成28年1月5日～8月31日

.....
☆公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「平成28年度研究助成」

<http://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野、総合防災科学分野

公募期間：平成28年1月5日～8月31日

◆ 5 ◆ 新技術情報

☆農林水産関係分野等の新技術情報の紹介

水稲関係：気候変動がわが国の米生産に及ぼす影響の予測

温暖化により現在よりも3℃以上高温となった場合、わが国の米生産は、北日本を除き、減収すると予測されます。適応策をとらない場合に、全国的に米の品質リスクは増加し、九州地方を中心に一等米比率が低下すると予測されます。これら成果は、平成27年8月に決定された「農林水産省気候変動適応計画」及び平成27年11月に閣議決定された「気候変動への適応計画」において、水稲の将来予測される影響として明記されています。

元国立研究開発法人農業環境技術研究所 平成27年度主要成果集：

http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/result/result32/result32_09.pdf

農業環境関係：環境保全型農業の取り組み効果を示す農業に有用な生物多様性指標

化学合成農薬や化学肥料などの過度な使用による環境への負荷を軽減した環境保全型農業が各地で取り組まれています。その効果をよく示し、しかも、分かりやすく、調査しやすい指標生物と、それらを調査する簡便な方法や、調査結果から農法の効果を客観的に評

価する方法が開発され、マニュアル化されました。この方法で調査すると、慣行農業に比べて、環境保全型農業（有機農業および減農薬）では指標生物の個体数が多いことが示されます。三重県御浜町の尾呂志地区で、環境保全型農業に取り組んでいる農家グループでは、マニュアルに基づいて生物調査を行った結果、総合評価のランクが A となったので、それを示すシールをお米に貼って販売し、好評を得ています。このように、単なるイメージではなく、科学的根拠に基づいた客観的評価を示すことによって、地域ブランドとしての信頼性を増すことができます。

元国立研究開発法人農業環境技術研究所平成27年度主要成果集：

http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/result/result32/result32_16.pdf

.....

編集後記

4月も半ばになり、東海地域の桜の花見時期は、平野部では終わりましたが、中山間部では、これからの所もあります。本年3月末に6年半ぶりに災害から復旧した JR 名松線の終点の伊勢奥津駅から数 km のところにある山桜の名所「三多気の桜」（三重県津市美杉町）、JR 高山本線の飛騨一ノ宮駅からすぐの国の天然記念物で樹齢千年を越すエドヒガンザクラ「臥龍桜」（岐阜県高山市一之宮町）などは、そろそろ見頃です。桜をこよなく愛した西行法師、本居宣長、平安貴族の和歌は有名ですが、最近では桜を題材にした若者の音楽もあり、日本は桜の文化も花盛りと言えます。

ところで、最近読んだ本に、P.F.ドラッカーの「エッセンシャル版 イノベーションと企業家精神」（2015年12月日本語版発行）があります。著者は、米国の経営思想家でマネジメントの概念と手法を体系化したことで有名ですが、70歳を超えても旺盛な著述活動を続け、本書は76歳の時に刊行されました。豊富な知識と経験によって、イノベーションはいかなる機会の下で生まれるのか、企業家は企業家精神を発揮して会社を発展させるイノベーションを行うために、いかなる戦略を採るべきかを体系的に述べています。最近、ハイテク技術をリードしてきたシャープ（株）の経営が悪化して台湾企業に買収される事態となりましたが、本書を読みながら企業家精神と企業経営のあり方に思いを馳せました。これから企業経営に関わろうとする方にとって、本書は企業を発展させ傾けさせないようするための示唆に富んでおり、また、若い方、定年間近の方には、自ら起業することを仮想して読まれると、面白さが一層増すと思います。

===== 《メールマガジンに関するお問い合わせは》 =====

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会 松井・道村

TEL & FAX 052-789-4586

E-mail : bio-tech.co*go8.enjoy.ne.jp *を@に書き換えてください

URL <http://www.biotech-tokai.jp/>

